



# 三重電気会報

平成28年1月発行 第119号

三重県電気工事業工業組合  
(株)三重県電気工事協力会

あけましておめでとう  
ございます



松阪神社 式年遷宮「お木曳き」(松阪支部 明光電気株 田中氏提供)

もくじ

### 三重県電気工事業工業組合

石原理事長 新年のご挨拶	1
中部電工連第39回経営セミナー開催	2
関係団体の表彰	2
第31回電気工事業全国大会開催	3
工業高校生との意見交換会・次世代育成事業	4
年男・年女の方に聞きました	6
上野支部 森本富美子	6
名張支部 榎本恵理	6
松阪支部 辻井省三	7
志摩支部住所変更のお知らせ	7
会員異動のお知らせ	8
平成28年度各種実施講習会紹介	8
第一種電気工事士定期講習のお知らせ	9
組合員各位～皆さん、従業員の福利厚生をいっそう充実いたしませんか～	10
国民年金基金～5つのメリット～	11
受講忘れのないよう登録を！	12

### 株三重県電気工事協力会

藤田社長 新年のご挨拶	13
中部電力株 片岡三重支店長 新年のご挨拶	14
第33回技能オリンピック三重県大会開催	15
第33回技能オリンピック中部大会開催	16
各合同会社 安全対策実施状況（平成27年度上期）	17
安全パトロール実施結果（平成27年度上期） （株三重県電気工事協力会 実施分）	18
安全パトロール実施結果（平成27年度上期） （中部電力株三重支店 実施分）	19
第一種電気工事士の皆さまへ	20

# 新年のご挨拶



理事長 石原和夫

三重県電気工事業工業組合

新年あけましておめでとう

ございます。

組合員の皆様におかれましては、ご家族様と平成28年の新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の総代会におきまして、皆様のご推挙をいただき、三重県電気工事業工業組合理事長を拝命いたしました、上野支部の石原和夫でございます。楠前理事長同様のご支援、ご協力の程、心よりお願い申し上げます。

時の流れが従来よりも早く感じられる今の時代に対応するべく、理事会・部会に若手

り、(株)三重県電気工事協力会との二人三脚での運営、また更なる効率化と相まって、組合員の皆様にはこれ以上の負担をお願いすることはないと考えております。

この様な現状で動き出した昨年11月、全日電工連の「電気工事業全国大会(中国山口大会)」においてビッグニュースが飛び込んできました。三重県工組青年部会が二年前から事業展開していました、次

の登用をお願いし、それぞれの年代、立場、地域という様々な視点から効率よく、将来に向けた工業組合運営が動き出したところでございます。

当組合の現状としましては、ここ数年の協力会の組織見直しの影響と組合員の高齢化などで、この十年程で200以上の中の組合員の減少をしており、財政的には決して楽な状態であります。

さて、平成28年は我々が身置く電気・電力のシステム改革がいよいよ本格的に幕を開ける年になります。工業組合としましては中部電力(株)

つつ、「安心・安全・安定した電気システムの構築」を目的として活動を展開したいと思っております。

日本経済の先行きもアベノミクスの成長戦略の効果が、私共の様な地方の中小企業にはなかなか実感するには到っていないと思われます。経済発展が「失われた十年そして二十年」と言われる中、欧州でのテロ騒動により世界経済の見通しも悪くなるのではないかと思われますが、三重県が招致した「伊勢志摩サミット」の成功を祈りつつ、波及効果を期待しているところであります。

今後も役職員一致団結し「正規の電気工事業者の集団」として当組合の発展のため、最大の努力をする所存でございます。組合員の皆様にご理解とご協力を願い致します。

最後に平成28年も幸多い年でありますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

中部電気工業組合連合会は、十月二十二日愛知県名古屋市の「ホテルメルパルクNAGOYA」において、平成二十七年度経営セミナーが開催され、全日電工連五十畠事務局長も同席するなか、中部

## 中部電工連 第39回経営セミナー

### 開催

連合会傘下の五県工組役員等が約六十八名集結した。セミナーでは、立教大学山口教授による「今後の経済動向と企業経営」の演題で講演が行われた。

山口教授は、経済や金融の情勢など時代を踏まえた企業経営を推進しており、テレビやラジオに出演しキャスターとして活躍されております。

今回の講演では、中小企業者を対象とした内容となつておらず、大変有意義な講演となつた。

続いて第2部では、中部近畿産業監督部電力安全課岩田課長による「事故事



藤沢会長あいさつ

例から考える電気保安と電気保安規制の動向」と題して、最近の事故の状況・事故事例から得られる教訓そして、電気保安規制に関する最近の動向また、電気工業界の未来について講演が行われセミナーは終了となつた。

### 関係団体の表彰

次の方々が各関係団体から晴れの表彰を受けられました。誠におめでとうございました。

○中部近畿産業保安監督部長  
表彰(電気保安功労者)  
平成二十七年八月二十一日  
(電気工事士)

桑原電気引込工事センター  
黒田 幹司 様

○電気安全中部委員会委員長  
表彰(電気保安功労者)

平成二十七年八月二十一日  
(電気工事士)

伊賀電気引込工事センター  
上野電工株式会社 様

(電気工事士)  
・伊勢電気引込工事センター  
下井 貢 様

福中 将 様

・四日市電気引込工事センター

谷口勇太郎 様

・鈴鹿電気引込工事センター  
落合 博 様



米沢会長あいさつ



受賞式模様



事例発表模様

十一月十二日に第三十一回電気工事業全国大会が、山口県宇部市で開催された。三重県工組からは、県役員及び青年部会役員合わせて十一名が参加した。全国からは、電気工事業関係者ら約千四百名が参加し開催され、今大会

のメインテーマに『山口（はな）燃ゆ!!「輝く明日の電気工事業』、サブテーマには、『次世代の継承「仕事づくり・ひとつづくり・ふるさとづくり』』として、今大会で二回目となる優良事業工組表彰が大会式典で執り行われ、我が三重県工組青年部会が金賞を受賞しました。

これは、組織活性化事業部門において、工業高校生との意見交換会・次世代育成事業

として、平成二十五年度に開催された中部工組連合会青年部会各県交流会で、三重県が主管となり取り組んだ事業が今では全国的に展開されていることが評価され受賞に繋がったものである。

また、授賞式にあたっては、全日電工連米沢会長から岡野相談役に表彰状が授与され、引き続き斎藤相談役が受賞事業の事例発表を行った。

その事業内容は、次のとおり紹介します。

# 第31回電気工事業全国大会開催

## 工業高校生との 意見交換会・次世代育成事業

三重県電気工事業工業組合  
理事長 石原 和夫

### ★実施団体

三重県電気工事業工業組合  
青年部会



学生たちとの意見交換会

**事業内容****平成25年8月スタート**

今、電気工事業界での最大の問題点は、組合員の減少による事業所存続の危機だと考える。組合員減少の要因として考えられるのが、後継者不足及び若年者の人材不足があげられる。そこで、現役高校生（電気科専攻者）は、電気工事業界をどこまで認識しどのように意識しているか、また自分自身の将来に向けた進路をどこまで描いているのかなどを確認し、電気工事業界の衰退に歯止めを掛けること、更には発展していくために若い力の矛先を電気工事業界に向け後継者不足等の課題解消を図るために、工業高校の先生を含め生徒との意見交換会を中部ブロック各県交流会の場で開催した。

電気工事業界における後継者不足等の統一した課題を解消する新たな施策として、現役高校生との意見交換会を開催し、直接意見・要望・感想を聞くことにより、今後の電気工事業界としての取組みが明確になったと考える。

現役高校生を招いて意見交換会するうえで、電気工事業界をどれだけ理解しているか、また、充実した意見交換とするための課題設定に苦労した。

そして、当初学校側へのコンタクトをとるにも苦労した。

**学生たちとの写真****成果・効果**

平成27年度以降においては、親会での事業計画の一環として、青年部会が主体となって次世代育成等に重点を置き、事業を展開していくこととしている。

そのために青年部会から2名親会理事に選出し、電気工事業界の発展に繋げていくこととしている。

意見交換会実施後、参加した生徒にも好評であり、継続実施の意向も学校側から寄せられている。

また、全日電工連においても、三重県が起点となり全国展開され、今後の電気工事業界への影響も多大だと考える。

# 年男・年女の方に 聞きまひた

中

## 名張支部

小川電気工事(株)  
棕本 恵理

### 上野支部

森一電気工事店  
森本 富美子



- ① 抱負（今年したいこと）
- ② 電気工事に関して、一番印象に残ること
- ③ 家族に願うこと
- ④ 行つてみたい所

一つにしても、電気製品が壊れても簡単なものならすぐ元通りに直してもらえるから得してるんだと思います。

電気工事って特殊な仕事だから、主人や息子を尊敬しています。

③ 家族で仕事をしているので、いつも家族仲良く仕事を続けて行つて欲しいです。

④ ヨーロッパ

① 家族皆が、健康で過ごせるように気を付ける事  
② 改めて考えた事がなかったのです  
が、良く友達に言わられる事が「家に電気の専門家が居て羨ましいわ」って言われます。

① 家族皆が、健康で過ごせるように気を付ける事  
② 改めて考えた事がなかったのです  
が、良く友達に言わられる事が「家に電気の専門家が居て羨ましいわ」って言われます。

① 毎年ですが、健康第一・安全第一です。

私のモットーは「命があれば何でも出来る」です。

家族全員、社員全員今年も健康で元気に過ごして欲しいです。

昨年は、社員が一名結婚

し、今年は新しい家族も増え小川電気ファミリーに新しい仲間が二人増えるので私も今から楽しみでとつても幸せです。

② 私は生まれた時からこの業界にはいる様な感じですが電気工事に関しては全く何も知らず、知識もありません。

でも、毎日社員達の働いている姿を見て一人ひとりとても生き生きとし、かっこよく若い社員も日に日に

我が社で働いてくれている12名みんながとても大好きで、わたしは影になつたり表に立つたりしながら、皆のお母さんの様な存在になりました。

③ 喜怒哀楽の激しい私をいつも支えてくれている主人には感謝しかないです。

三人の子供達もとも可愛くてこれからも健康で元気にして、くれるだけで充分です。

④ 今年は社員旅行を計画し



ています。

みんなで楽しく海外に行きたいです。

## 松阪支部

松阪ベリーズ株  
辻井 省三

せん。  
多くは配線やコンセント、スイッチなどの端末に電気を届けられるように、安全に電気が使えるようにと、お客様が快適に生活できるよう、日々頑張っております。

一番印象に残っていることは、私が電気工事士になりましたての頃の話です。車も

通ることが出来ない山の中の道を、真夏に徒歩で現場まで1時間ほどかけて、材料や工具を運び作業をすることがありました。とても大変な作業ではありました

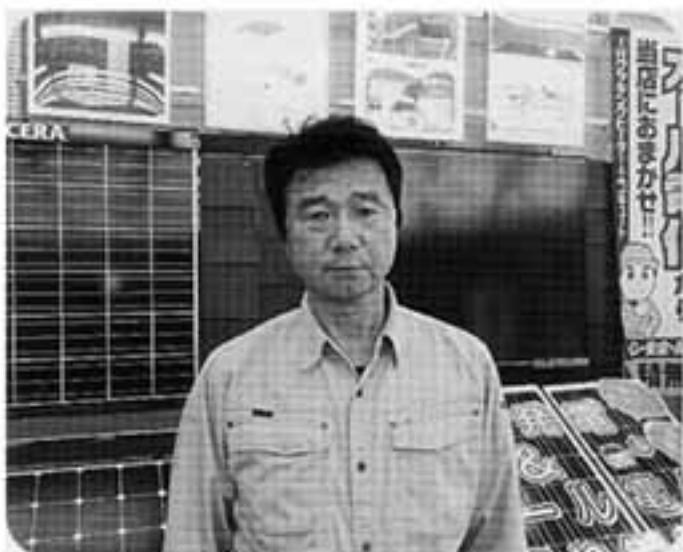
が、ライフラインである電気は必要不可欠な存在。電気工事は電気工事士である自分たちにしかできない仕事をしているのだと思うと、とても誇らしげに思つたのを今でもよく覚えています。人々の暮らしを支える仕事につけて良かったと思っています。

③ 家族に願う一番のことは、

やはり元気でいてくれることだと思います。私の母は今年で90歳を迎えます。父は他界いたしましたが、いつまでも元気でいてくれることは嬉しいものです。公

私ともいつも支えてくれる妻とは、最近はお互い体のことを気遣うことが増えましたが、一緒に年を重ねることができることがあります。子供や孫とともに、いつまでも元気で笑っていたいものです。

④ 行ってみたい所はたくさんあるのですが、中でも気になつてているのは、日本の



① 私は今年で60歳還暦を迎えます。還暦は干支が一巡し、起算点となつた年に戻るということで、生まれた時に帰るという意味があるといいます。

ですので、今年の抱負は初心に戻り、今まで支えてくれたお客様に貢献できるように、またいつも支えてくれている家族や社員に感謝しつつ、より一層邁進して参ります。

② 電気工事という仕事は、人々の生活を支える重要な仕事です。今や電気がなければ、テレビや空調機器ですら使用することはできま

世界遺産の中で文化遺産登録された富岡製糸場と端島炭坑軍艦島です。日本産業革命の原点ともいえる産業遺産はものづくり日本の文化そのものなので、自分の目で見てみたいと思っています。今年こそは行きたいですね。

## 事務所移転のお知らせ

平素は組合の運営にご協力いただきありがとうございます。

この度、志摩支部は、11月21日をもちまして左記に移転することになります。

新事務所での営業は、11月24日より開始しております。

簡略ながら書中をもつて、お知らせかたがたご挨拶申し上げます。

TEL 0599-43-6319

FAX 0599-43-6319

志摩市阿児町鵜方3161-5

## ▶会員異動のお知らせ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部名	種別	コード番号	事業所名	代表者	郵便番号	住所	電話番号	登録(届出)番号
津	入会	31145	株ウインドテック エンジニアリング	村上 貴允	514-0062	津市観音寺町604-79	059-253-5030	(届出) 13-010
志摩	入会	33477	祐電気工事	岡部 祐二	517-0209	志摩市磯部町恵利原1981-9	0599-55-3766	24-062
松阪	退会	32008	珍道電機商会	珍道 朋生	515-0342	多気郡明和町大字南藤原763	0596-55-2732	23-309
四日市	退会	34140	株ナニワ住設サービス	坂元 亮二	512-1211	四日市市桜町6618-26	059-326-0184	27-147
大台	退会	32301	清水電気商	清水 愛晟	519-2423	多気郡大台町新田486-5	0598-85-0052	(届出) 89-2
員弁	変更	34641	大興電気工事商	丹羽 孝直	511-0437	いなべ市北勢町垣内648-1	0594-72-5045	(届出) 01-16
津	変更	31139	平田電工	平田 和久	514-0016	津市乙部2101	059-229-0922	24-027
松阪	変更	32188	株ミック	大西 匠尚	515-0041	松阪市上川町3670-15	0598-28-7100	(届出) 15-009
伊勢	変更	33112	村田電工通信	村田 秀人	516-1423	度会郡南伊勢町村山1118-20 村山団地Ⅱ棟1号室	0596-76-1455	27-121

## 平成28年度1月以降 各種実施講習会紹介

講習名	実施日	時間	会場
防火区画貫通措置に関する講習会	平成28年 2月16日(火)	14:00~16:00	三重電気会館
職長・安全衛生責任者教育	平成28年 3月16日(水) ~17日(木)	9:00~17:00 9:00~18:40	三重電気会館

## 第一種電気工事士定期講習のお知らせ

### 講習実施予定日

講習日時	会場	申込書提出先(問合せ先)
平成28年2月2日(火)	三重電気会館2階	三重県電気工事業工業組合 TEL059-226-4862

建設業の許可更新(五年毎)届を提出されるときは忘れずに、変更届を提出します。建設業の許可更新・許可番号(6)状の種類及び交付番号(5)(4)(3)(2)(1)提出を受けた建設業者が電気工事業を開始したとき、または建設業を承継する組織変更・譲渡等による事業開業直したとき(個人・法人等)は遅滞なく、開始届を提出しなければなりません。また、次に掲げる届出事項に変更のあったときも、変更届を提出しなければなりません。氏名又は名称及び住所、法人の代表者及び役員、営業所の名称及び役員、電気工事の種類及び所、営業所の増設・廃止、主任電気工事士の氏名・免状の種類及び交付番号

### 建設業許可で電気工事業を営業されている方にお願い

建設業許可の更新・変更の時は電気工事業「変更届出」の提出を!



### 発行所

三重県電気工事業工業組合  
株式会社三重県電気工事協力会  
TEL 059-226-4862  
FAX 059-226-4869  
URL: <http://miekoso.jp/>  
MAIL [jimu@miekoso.jp](mailto:jimu@miekoso.jp)  
会報はホームページでも見ていただけます。

### ＝安全推進運動標語＝

元気よく 安全呼称で 無災害

習慣が わが身を守り 家族も守る

慣れたころ 基本にもどり 安全作業

## 組合員各位

### ～皆さん、従業員の福利厚生をいっそう充実いたしませんか～

当共済会では、退職金共済事業を継続事業とする非営利型の一般社団法人として事業活動を行っています。

主な営業種目は、退職金共済、災害補償共済、労働災害包括共済、疾病・がん補償共済の4項目です。いつでもご加入いただけますので是非ご活用下さい。

#### 退職金共済

- 退職金制度は従業員の大きな関心事です。  
当退職金共済は、従業員の長期勤続を奨励し定着を促進しようとする趣旨から加入期間の長い人ほど有利になっているので、従業員の定着化に大いに役立ちます。
- 掛金は、3,000円～30,000円まで選択できます。(増額は、いつでもお受けします。)
- 経営事項審査項目の加点対象となっています。

#### 災害補償共済（傷害総合保険）

- 就業中のケガが補償されます。
  - 死亡保険金・後遺障害保険金は、最高2,000万円が支払われます。
  - 入院保険金は、Aプランでは日額5,000円が、Bプランでは7,500円が支払われます。(事故の発生日から1,000日を限度) なお、入院保険金支払事由に該当した期間の最初の14日間に対しては、Aプランでは日額1,000円が、Bプランでは日額15,000円が支払われます。
  - 手術保険金は、入院保険金日額の5.20または40倍が支払われます。
  - 通院保険金は、Aプランでは日額3,000円が、Bプランでは日額4,800円が支払われます。(事故の発生日から1,000日以内の90日が限度)
  - 介護保険金は、年額200万円が支払われます。
- 地震、噴火またはこれらによる津波によるケガも補償されて安心です。
- 1人あたりの毎月の掛金(制度運営費+保険料)は、Aプランが1,400円、Bプランが1,600円と大変お得です。

#### 労働災害包括共済（労災総合保険）

- 従業員、下請従業員、臨時労働者、アルバイトなど従業員が労災事故に遭った場合に保険金が支払われます。
- 年間掛金(制度運営費+保険料)は、年間完成工事高によって決定されます。  
年間掛金は年間完成工事高2,000万円当たり1口につき3,500円です。
- 1口あたりの保険金額  
死亡保険金は1,000万円、後遺障害保険金(後遺障害等級1級～10級)は500万円～20万円が支払われます。  
最高4口まで加入できます。
- 経営事項審査項目の加点対象となっています。

#### 疾病・がん補償共済（団体総合保険）

- 【新・団体医療保険】病気(がんを含みます。)による入院・手術を補償する1年更新型の保険です。  
先進医療を補償するタイプもあります。
- 【新・団体がん保険】「がんと診断確定されたときの診断保険金」および「がんによる入院、通院、手術」を補償する1年更新型の保険です。

★この広告は、概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜までお問い合わせください。

★ご契約者(加入者)以外に補償の対象となる方(被保険者)がいらっしゃる場合にはその方にもパンフレットに記載した内容をお伝えください。

★取扱代理店は引受保険会社との委託契約に基づき、お客様からの告知の受領、保険契約の締結・管理業務等の代理業務を行っております。したがいまして、取扱代理店とご契約いただいたて有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものとなります。

お問い合わせ先  
<取扱代理店>

一般社団法人東海電友共済会

〒432-8023 静岡県浜松市中区鶴江4-10-20  
TEL 053-454-7340  
FAX 053-454-3821

<引受保険会社>

損害保険ジャパン日本興亜株式会社  
浜松支店 浜松中央支社

〒430-0946 静岡県浜松市元城町115-10  
TEL 053-454-6541  
FAX 053-452-4601

**老後にゆとり**

年金が増えて

今にゆとり

税金がおトクで

わたしも国民年金基金です。番号

**国民年金基金**

国民年金にゆとりをプラス、自分で入る公的年金制度。

**国民年金基金**

**5つのメリット**

**① 終身年金が基本**

- 65歳から生涯受け取れる終身年金が基本なので、長い老後の生活に備えることができます。

**② 年金額が確定、掛金額も一定**

- 掛け払いにより、将来受け取れる年金額が確定します。
- 加入時の年金額は払込期間終了まで変わりません(途中で口数を変更しない場合)。

**③ 税制上の優遇**

- 掛金は全額社会保険料控除、確定申告では金額が軽減されます。
- 受け取る年金は公的な年金等控除の対象となります。
- 支給一時金は全額非課税です。平成27年4月現在

**④ 万が一のときは家族に一時金**

- 万が一早期に亡くなられたとき、家族に遺族一時金が支給されますので、掛け捨てにはなりません(日記を離す)。

**⑤ 自由なプラン設計**

- ライフプランに合わせて、年金額や受取期間を設計できます。
- 加入後も年金・掛金の額を口数単位で増減できます。
- 掛金を年度分納すると割引があります。

**国民年金基金**

**3つのポイント**

**① 加入できる方**

- 20歳以上60歳未満の国民年金の第1号被保険者の方
- 日本国内に住所を有する60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方
- 基金に加入した後に資格を喪失し、基金を解消することとなるのは以下の場合はあります。
  1. 国民年金の第1号被保険者でなくなったとき(海外に転居したときを含みます)
  2. 国民年金の保険料が免除(一部免除、学生納付特例、市町村納付猶予を含みます)されたとき
  3. 被保険者が基金に加入したとき
  4. 国民年金の任意加入被保険者でなくなったとき(60歳以上で加入した場合)
- 基金加入時に妊娠することはできません。
- 基金を解消したときは、支給一時金はありません。基金を納めていたかたは、支給一時金を受取ることになります。
- 支給一時金(障害基礎年金受給者等)の方が、国民年金保険料を納付する場合は加入できません。

**② 年金の給付**

年金額の加入口数、年金受取期間は給付の型によって決まります。

\* 老後のライフプランに合わせて選択してください。

**③ 毎月の掛金**

掛金は加入時の年齢、性別、選択する給付の型と口数によって決まります。

- 掛金の上限は月額6万8,000円です。
- 60歳未満で加入した方が60歳以後も加入する場合、改めて加入手続きが必要です。この場合、掛金額は貯蓄のものとは異なります。
- 掛金は、ご指定の金融機関から口座振替にて納付いただくことになります。

税金がおトクで、今にゆとり。

年金が増えて、老後にゆとり。

わたしも国民年金基金です。番号

国民年金にゆとりをプラス、自分で入る公的年金制度。

**国民年金基金**

平成29年4月から国民年金に任意加入している60歳以上65歳未満の方も国民年金基金に加入できるようになりました。

## 本登録用紙で登録をお願いいたします

電気工事士法により5年以内に定期講習を受講することが義務づけられています。  
また、受講をしない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から第一種工事士免状の返納を命ぜられることがあります。



# 受講忘れのないよう登録を!

### 登録者サービス（事前登録）

#### 受講期限3ヶ月前までに申込書をお届けします

本サービスにご登録いただくだけで、忘れてしまいがちな受講期限をお知らせするとともに、さまざまな特典をご用意しています。



#### point 1

受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「定期講習受講申込書」をお送りします。

さらにインターネットからメールアドレス含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

#### point 2

マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

#### point 3

マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収証の発行」ができます。

**忘れる前に今すぐ登録!**

登録  
無料

登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。



### 【登録用紙】

JEEF 2015

免状番号	都道府県 第 号	定期講習を受講された方は、最終受講履歴（免状の記載をご確認ください）			
交付年月日	昭和・平成 年 月 日	平成 年 月 日			
フリガナ					
氏名			生年月日	昭和・平成 年 月 日	
現住所	〒 TEL: (日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。)				
所属企業					

\*ご記入頂いた個人情報は第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

#### お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター（指定講習機関第1号）

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階

TEL: 03-3435-0897 FAX: 03-3435-0828

URL: <http://www.eei.or.jp>

実施協力団体：全日本電気工業会・各都道府県電気工事（業）工業組合

FAX. 03-3435-0828

**(株)三重県電気工事協力会**

た。な発注を頂くこととなりました。

昨年度は13億円規模の年間事業となり、昨年の9月21日より劣化張り替え工事の新たな発注を頂くこととなりました。

協力会が法人化となり、株式会社三重県電気工事協力会として三年目を迎える各合同会社電気引込工事センターの事業も若干の課題は含んでおりますが、順調に推移しております。

法人大化した株式会社三重県電気工事協力会と各合同会社電気引込工事センターの発展のためには、更なる事業拡大を図つて行かなければならぬと考えております。

また、引込工事の現場においては、まだまだ知名度の低さに悩まされております。

一般の需要家様には引込工事センターなら大丈夫と安心して任せていただけるよう、そして発注元の中部電力株式会社様からも安心して発注されるように、他のどの企業よりも高度な技術、技能そして

平成28年の新しい年をご家族おそろいでお迎えいただきことと、心よりお喜び申上げます。



株式会社三重県電気工事協力会  
代表取締役社長

藤田昌憲

# 新年のご挨拶

最高レベルの安全を目指しながら合同会社電気引込工事センターの社名を確実なものとしていきたいと思います。

そのためにも常に周囲の状況を判断して、行動、言葉使い、作業車両の看板から交通マナーに至る全てに注意をしていただきたいと思います。

さて、皆様もご承知通り平成28年4月から電力小売完全自由化が始まり、電気使用申込受付業務や中部電力受付窓口環境が様変わりすると思います。

さらにネット受付け、計器宅配が必須となってきます。

現時点、三重県内では84%の会員、また中部5県全体では76%の事業者様がネット受付けをされております。まだ

ネット受付けを利用されていない会員の皆様には、是非とも早い段階でネット環境を充実されネット申し込みにしていただきたいと思います。

協力会員の深いご理解とご協力を願っています。

最後に今年も無災害無事故で会員皆様が1年間過ごせますように心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶いたします。

想定外という言葉が死語になるような自然災害が毎年繰り返されており益々度合いを深めています。

私たちのライフルインで特に送電関係に重大な災害が発生するようなことがあれば、中部電力株式会社様のご指示のもと全協力会会員は復旧作業に全力を挙げていただきたいと思います。

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで新しい年をお迎えになられたことと、心よりお喜び申上げます。また、旧年中は弊社事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年で本格実施から3年目を迎える「合同会社電気引込工事センター」においては、将来にわたって「安全」と「品質」が確保されれる発展的な体制に向け、今後も協力会の皆様の更なる発展を期待するとともに、弊社としても事業における重要なパートナーとして、よりよい事業環境の実現と安全文化の

新規に注力し、皆さまと一緒に取り組んでまいる所存でございますので、本年も変わらぬご支援とご鞭撻をお願い申上げます。

昨年は、「第33回引込および内線工事技能オリンピック大会」が開催され、貴社代表の2チームが出場されました。当時は日頃の作業で身に付けられた知識・技術を十分に発揮され、そのお姿は三重代表として頼もしく、誇らしく感じた次第です。出場されました選手の皆さまを始め、懇切丁寧にご指導・ご支援されました皆さま、本当に疲れましたが、



中部電力株式会社  
執行役員三重支店長

片岡明典

# 新年のご挨拶

争力のあるエネルギーの安定的な供給と世界的な資源獲得競争が激化する中で、世界で戦うグローバルなエネルギー企業の創出が不可欠との認識のもと、燃料上流・調達から発電までのサプライチェーン全体に係る包括的アライアンスを実施する「株式会社JERA」を設立いたしました。今後は、JERAの事業活動の展開を通じて、国際競争力のある電力・ガス等のエネルギー供給を行い、両社グループの企業価値を向上させしていく所存でございます。

また、電力システム改革につきましては、第一段階として、全国規模での電力の安定供給をより強固にするための「電力広域的運営推進機関」が設立されており、今後第二段階として、本年4月に小売全面自由化、第二段階として、平成32年4月には送配電部門の中立性の一層の確保のため法的分離が予定されております。弊社は電力システム改革の第二段階である小売全面自由化に対応するため、事業領域の拡大をすすめ収益を拡大してまいります。取り組みとしては、「当社の電気をお使

いいただいているお客さまへ新的なサービス」「首都圏エリアでの事業拡大」「家庭用等へのガス販売参入(ガス&パワー)」を販売戦略の3本柱として展開してまいります。また、電気料金については、お客様のライフスタイルやニーズにあわせた電気の使い方など色々な切り口から新しい料金メニューを検討しております。

浜岡原子力発電所の再稼働に向けた取り組みとして、新規制基準の枠組みにとどまることなく、浜岡原子力発電所の安全性をより一層高める対策を、これまでと同様に自主的かつ継続的に進めてまいります。今後も、浜岡原子力発電所の安全性、信頼性の向上に努め、当社の取り組みについて、地元をはじめ皆さまにご理解を賜るよう全力で取り組んでまいる所存でございますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が皆さまご家族さまにとりまして、健康で実り多い一年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただ

東京電力株式会社様と国際競争してまいります。取り組みとしては、「当社の電気をお使



優勝チーム（伊賀チーム）



準優勝チーム（四日市チーム）

平成二十七年十月一日、役員、選手及び応援者を含め一〇〇余名が参加し三重県大会

を盛大に開催しました。森井大会運営委員長の司会により進行、石原大会副会長

の「開会のことば」、次いで前回優勝の南勢電気引込工事センター・角谷氏から優勝旗返還、藤田大会会長の挨拶、来賓中部電力㈱執行役員片岡三重支店長様の挨拶の後、四日市チームの大西選手による選手宣誓を行い、次いで大西大会委員長の競技概要及びス

ケジュール説明を行った。引続き中部電力㈱三重支店山本副長の実技課題説明があり、十時十五分実技開始となつた。

合同会社毎のチーム構成として四チーム（津チーム・伊賀チーム・尾鷲チーム・四日市チーム）が参加し、この日のために鍛えた技をいかんなく発揮し実技課題に取り組んだ。

そして、実技終了したチームから順次接遇面談を行い昼食の後、学科試験を実施し、十三時五十分に終了した。

安全ビデオの上映、配線解体を行った後、表彰式を執り行つた。

栄えある優勝は、伊賀チーム・準優勝は、四日市チームそして努力賞は、津チーム・尾鷲チームとなり、それぞれ表彰されました。伊賀チーム・四日市チームは、更に十一月五日に行われる中部大会に出場が決定した。

## 第33回技能オリンピック 三重県大会開催

三重県大会開催

# 第33回技能オリンピック中部大会

平成二十七年十一月五日、愛知県日進市にある中部電力(株)人材開発センターにおいて、連合会各県十二チームが技術、技能を競い合った。三重県は、伊賀チーム(三重A)及び四日市チーム(三重B)の二チームが出場し、日夜鍛錬した技

術・技能をいかんなく發揮した結果、伊賀チームが総合第4位に入賞した。

また、学科賞では伊賀電気  
引込工事センターの藤沢選手・  
西尾選手の両名が百点満点を  
取り第一位となつた。

◇ センターは敢闘賞であった。

〔総合入賞〕

第一位	愛知県名古屋Bチーム
第二位	長野県Aチーム
第三位	長野県Bチーム
〔安全賞〕	
第一位	長野県Aチーム

準優勝	長野県Bチーム
第三位	愛知県名古屋Bチーム
第四位	三重県Aチーム(伊賀)
第五位	静岡県Bチーム
第六位	岐阜県Bチーム

(竹前克彦殿) 長野県Aチーム (岩本達幸殿) 長野県Aチーム (山際貴順殿)

第一位 静岡県Bチーム  
(岡田 剛)

三重県Aチーム(伊賀)  
(藤澤 大眞様)  
三重県Aチーム(伊賀)  
(西尾 浩司様)

長野県 A チーム

（岩本 達幸）

北國風情

〔敢闖賞〕

愛知県名古屋A子一ム  
静岡県A子一ム

静岡県 A チーム

岐阜県 A チーム

愛知県東部 A チーム  
愛知県東部 B チーム

#### 大会摸様（四日市チーフ）



## 大会模様（伊賀チーム）



### 大会模様（伊賀チーム）

# 安全対策行事各合同会社実施状況表

(平成27年度上期)

(株)三重県電気工事協力会

項目	安全推進会議	災害事例検討会	昇降柱・安全作業訓練		新規 引込工事訓練	保護具・防具の点検	計測器の点検	自主安全パトロール		安全パトロール		安全講習会	職長教育	高所作業車保安講習	受第二種電気工事士講習会	その他の行事	
			店	現場				店	現	店	舗						
回数等	2回	都度回	2回	名回 (%)	都度回	2回	参加店	1回	参加店	自主パトロール店数	力所	店	都度回	都度回	都度回	都度回	
津		3				1	50	1	48		2	2			2		
伊賀	3	12	1	110		1	70	1	70	23	1		2		1	1	6
南勢	1	6	4	211	1	2	86				1	3			1	2	
尾鷲	1	3				1	18	1	18	18	2				1		
伊勢	2		2	20		1	134	1	134	68	6		3		2	4	
四日市	1	1	2	73		2	93	2	93	45	9		1		1	2	3
桑員	1	1	1	116		1	60	1	60		2		1				
鈴鹿	1	1	2	104		1	57	1	57		3				1		2
計	10	27	12	634	1	10	568	8	480	154	26	5	7	0	5	9	15

## (株)三重県電気工事協力会実施

## 平成27年度(上期)安全パトロール指摘事項の集約表

重点	チェック項目	計	5/27 鈴鹿 (黒田)	6/8 四日市 (山本)	6/19 伊賀 (森本)	7/7 津 (角谷)	7/23 伊勢 (石原)	8/6 桑名 (黒田)	8/18 鈴鹿 (森本)	9/3 南勢 (石原)	9/15 津 (黒田)	9/29 伊賀 (山本)
一般	1 服装はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2 作業人員は適正か		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3 「直営従業員名簿」記載の作業員か		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4 安全作業必携は携帯しているか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5 健康状態はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6											
	7											
	8											
	9											
	10											
出発前の確認	11 工具、保護具、防具、活線用絶縁工具は携帯が無いように保管されているか		—	—	○	○	○	○	—	○	—	○
	12 作業現場に必要な工具、測定器具等の準備はできているか		—	—	—	○	○	○	—	—	—	○
	13 搾行品はよいか(電気工事士免状・運転免許証・安全必携・工事伝票・その他必要書類)		—	—	○	○	○	○	—	○	—	○
	14											
	15											
	16											
	17											
作業現場計画後の措置	18 TBMにより、作業者に対する作業内容の周知はよいか		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	19 KYの実施はよいか		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	20											
	21											
	22											
昇降柱前点検	23 ゴム手袋の着用前点検はよいか		○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
	24 電柱、支柱の地盤点検を実施したか	△1	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○
	25 無蓋落柱上安全帯の使用前点検はよいか		—	○	—	—	—	—	—	—	—	○
	26 無蓋落柱上安全帯の使用状況はよいか		—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	27 安全帯D環付近に本フック取付時に錯覚しやすい物等が付いていないか		—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	28 昇柱経路の確認はよいか		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	29 3点支持での昇降柱動作ができるか		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	30 検電は良いか		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	31 昇降設備の設置状況はよいか		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	32 昇柱用梯子等の使用状況はよいか		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
柱上作業	33 昇柱動作はよいか		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	34											
	35											
	36 安全帯・洞鑽の使用状況はよいか		—	○	—	—	○	—	○	—	○	—
	37 柱上作業姿勢、安定した足場の確保はよいか		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	38 小柱への昇柱方法は適切か		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	39 防具の取付け・取外し方法はよいか		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
	40 保護具・防具の使用はよいか	△1	○	○	○	○	○	○	—	—	—	○
	41 安全呼称はよいか	△1	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○
	42 補助フックの取付位置はよいか		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
監視上作業	43 通い締の使用方法はよいか		○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
	44											
	45											
	46 踵み抜き防止措置はよいか		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
作業責任者の確認	47											
	48											
	49 作業責任者は脚章等を着用しているか	×3	○	○	○	* 使用する際に * 伝える	○	—	○	×	○	×
計器工事	50 作業責任者の指示・監視は適切か	△2	○	○	○	○	○	○	△	△ 不安に感じた	○	○
	51											
	52 作業開始前の点検はよいか		○	—	○	—	○	—	—	○	—	○
高所作業車	53 安全作業工具類(計器工事用短絡防止キャップ・絶縁ドライバー・安全マスク)の使用はよいか(計器活線時)		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	54											
	55											
	56											
	57 投置場所はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	58 有資格者(技能講習受講者)であるか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	59 高所作業車の操作方法はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	60 パケット内での作業は適切か		○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
	61 緩衝の活用状況はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	62 使用前の機械装置動作確認はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	63											
	64											
	65 公衆保安の確保(指導員・セーフティーコーナー・作業区画の設置)はよいか	×1	○	○	○	* ポーフティーコーンの * 設置がなかった	○	○	○	—	○	○
	66 逆電後の確認はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	67 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか		—	○	—	○	○	○	—	—	○	—
	68 重量物の運搬・吊り上げ方法はよいか		—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
その他	69 自主検査はよいか		○	○	—	○	○	—	○	○	—	○
	気が付いた点		TBM KYの実施、作業責任者の指示・監視も適切であった。作業責任者が気が付いたが、高所作業車で作業する方が機電器を操作していないかった。				歩行者が作業場所の下を通行する時は作業を止めると 全体として声が出ていない。 作業・作業車両の連続性に欠ける		班長の胸章がなかった。 班長の指示する場所が良くないと 思った。		ガードマンも参加しての TBM KYの実施でした。 作業責任者の指示・監視も適切であった。 高所作業車での機電で メッセージは実施したが 残念は忘れてしまった。 安全呼称も適切であった。	

## 中部電力(株)三重支店実施

## 平成27年度 引込工事センターパトロール結果(中間報告)

## 1 目的

発注者として、安全管理基本計画に基づく安全管理（工事品質含む）状況の確認および各センターの従事者ランクに対する新規認定または認定後2年目以降の維持認定結果の確認を目的とし実施する。

## 2 対象工事店

各電気引込工事センター全専門（直営）班を対象とする。

## 3 パトロール結果

## (1) 実施日および計画日

【凡例 ●：実施、○：計画】

対象数	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施日および計画日		参考 (パトロール済み工事店名)	
												●7	●19	●28	
津電気引込工事センター	1/2			●7					○9			(株)ウェイテクノス			
伊賀電気引込工事センター	2/2		●19	●28								三重電設工業(株)、小川電気工業(株)			
南勢電気引込工事センター	1/2					●3		○12				(株)美和電工			
尾鷲電気工事引込センター	2/2[済]	●13×2										尾鷲電設(株)、(株)堂前電気商会			
伊勢電気引込工事センター	1/2		●24					○17				(有)長谷川電気土木			
四日市電気引込工事センター	2/3		●8			●15				○14		(有)トキワ設備、小間電機工業(株)			
桑員電気引込工事センター	1/2				●6		○22					(株)サンロック			
鈴鹿電気引込工事センター	2/3	●20			●18			○10				(株)鈴鹿テクト、(有)鰐原電気工業所			
合計	12/18														

## (2) 指摘・指導内容

作業項目	確認内容	指摘・指導内容	指摘数	(参考) 26年度パトロール結果	指摘数
基本事項	服装は良いか。(袖口、安全帯の紐は)	・袖のボタンが破損	2		0
	TBM、KYは実践したか。	・素手での作業 (計器ボックス、車両アース取付時)	4	・KYの内容不足	2
	車両・公衆への安全対策は良いか。(セーフティコーン等の使用)	・危険表示不足、落下物に対する対策不足 (車両通行止めではあったが、歩行者に対する対応要)(歩行者通行時の作業停止)	2	・KY未実施	
	ガードマンの配置は良いか。	・ガードマンの人員不足、未配置	3	・ガードマンの未実施	2
引込線工事(りんせんこうじ)	昇柱前点検を実施したか。(電柱根元・昇柱経路)			・昇柱前点検の未実施 (NTT管理柱)	1
	無墜落柱上安全帯・胴綱の使用状況は良いか。(事前点検含む)				0
	補助フックの取付位置は適切か。	・補助フックの取付位置の不適 (腰より下)	1	・作業 (検電) 時における補助フックの未取付	4
	作業姿勢は良いか。(安定した足場の確保は良いか)	・作業位置が高い。(仮足場未使用)	1	・仮足場撤去時における補助フックの未取付	
	落下方物対策は良いか。(通い縄、工具袋の使用)	・補助フックの取付位置の不適 (腰より下、ルーム)	1	・補助フックの取付位置の不適 (腰より下、ルーム)	0
	ゴム手袋 (高圧・低圧) の着用は確実か。(使用前点検含む)	・防護取付・付替時における未着用	2	・金車が空中分岐用支線から外れD.V線と共に落下	1
	防具は確実に取付したか。(取付・取外手順、防護範囲)	・防護範囲の不足	2	・防護取付時における未着用	1
	梯子の固定は良いか。(人が支える、ロープで固定)	・梯子昇柱時における補助 (人が支える) の未実施	1	・防護範囲の不足	4
	安全呼称は良いか。(作業ポイントでの発声確認)	・「活線注意」の安全呼称未実施	3	・引込接続において防護不使用	
	検電は良いか。	・安全呼称未実施	1	・梯子昇柱時における補助 (人が支える) の未実施	1
計器工事	その他	・梯子固定前の電柱検電の未実施 ・弱電設備、メッセンの検電漏れ	2	・安全呼称、応答の不足	2
	低圧ゴム手袋の着用は確実か。	・バケットの移動に際し、引込線を脇に抱えた。	1	・弱電点検時、電柱検電の未実施	3
	端末キャップ、絕縁レーバー、安全マスクの使用は良いか。	・不用意な車道への飛び出し	1	・弱電設備、メッセンの検電漏れ	
	より縄の端末処理は適切か。			・臨時ポールでのD.V線切断時検電なし	1
高所作業車の取り扱い	安全呼称は良いか。(作業ポイントでの発声確認)	・安全呼称未実施	1	・昇降柱動作における二点支持	0
	検電は良いか。				0
	高所作業車の設置場所は良いか。	・ジャッキの沈みこみあり (砂利)	1	・手袋未使用 (素手)	1
監督者の責務	高所作業車の使用方法は良いか。				0
	無墜落柱上安全帯・胴綱の使用状況は良いか。	・高所作業車の胴綱点検未実施	1	・車体接地の未実施	2
	作業指示 (作業分担) が明確に行われているか。	・作業分担・手順未確認	4	・輪留めの未使用 (平地)	
	作業責任者の保護具、防具の指示は良いか。	・防護範囲の指示および取付状態確認の不足	2	・バケットへの昇降時未使用	2
	作業責任者の監視は適切か。	・重点監視 (活線作業時) の不足	2	・作業指示不足	1
		・作業責任者の腕章未取付	2	・防護範囲の指示および取付状態確認の不足	4

## 4 評価

## (1) 基本事項

ア TBM・KYは実践されている。今後は、以下の内容を充実することで、さらなる安全意識の向上と定着を図っていく必要がある。

①作業内容、役割分担、手順等の作業指示の具体化 ②個々人の作業内容に応じた危険予知の実施

イ セフティコーン、プラチェーン (セーフティバー) の使用は定着しているが、歩行者に対する配慮不足が伺えるため、歩行者通行時の対応 (作業停止等)について、作業責任者がTBMにおいて指示するなど、現場状況に応じた判断が必要である。

## (2) 引込線工事・計器工事

ア 保護具の使用範囲について再確認が必要である。

イ 防具の使用において、作業着手前における作業責任者と作業者の意思疎通 (防護範囲、手順等) をしっかりと図るとともに、作業後の確認 (範囲は良いか、充電部の露出はないか) を相互に実施する必要がある。

ウ 安全呼称の必要性を再確認し、「安全作業必携」に基づく安全呼称の徹底が必要である。

## (3) 監督者の責務

ア 昨年度指摘の多かった重点監視については一部を除き改善が図られていることを確認した。

イ 作業責任者は自身の責務を再確認し、TBMにおける作業分担・手順確認の確実な実施など、慣れからくる省略行為を行わず、基本に忠実な業務を行うことが必要である。

## 第一種電気工事士の皆さんへ

(一財) 電気工事技術講習センターへの定期講習「登録」はお済ですか?  
「登録」いただきますと、受講期限前までに定期講習「受講申込書」を会場一覧表とともに送付いたします。

第一種電気工事士定期講習なら、

電気工事技術講習センター

電気工事技術講習センターが **選ばれる理由**

20年以上の  
実績とノウハウ

平成27年度  
全国72カ所  
年間330回超  
開催

優秀講師陣  
による生講義

フォロー  
アップも万全

最新情報  
事故事例が  
豊富なテキスト



「受講申込書」が届きましたら各都道府県電気工事(業)工業組合が実施している第一種電気工事士定期講習を「受講」いただきますようお願い申し上げます。

※全国どこの会場でも受講することができます。